

市政だより

おおむら

財政事情説明書

大村市告示第 31 号

大村市の財政事情を6月と12月の年2回公表していますが、今回は62年度当初予算概要と61年度の執行状況を次のとおり公表します。

昭和62年6月1日

大村市長 松本 崇

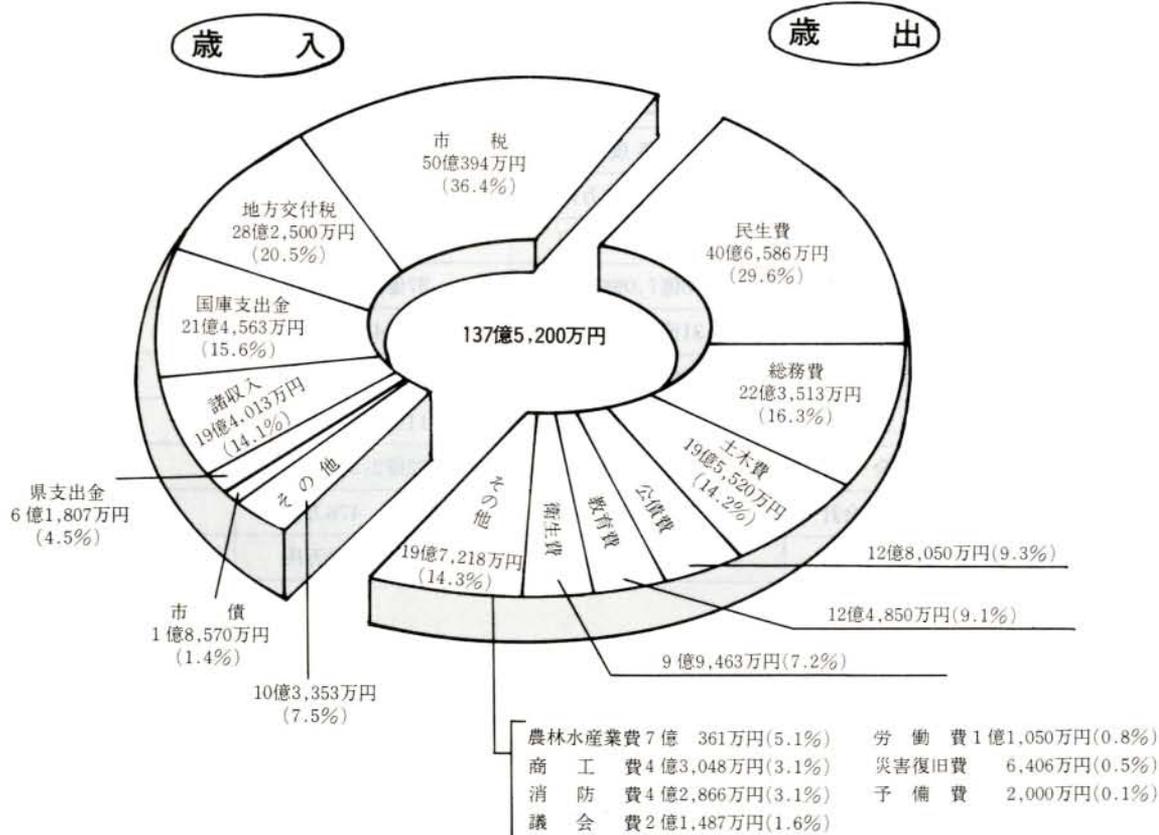
現下の財政事情は、国、地方を問わず巨額の借入金を抱えて一段とその財政運営に深刻の度を加えております。

本市におきましても例外ではなく、市税収入の伸び悩みに加えてモーターボート事業の低迷による財源確保はなお厳しい情勢が続くものと予想されますので、経常経費の節減合理化に徹し、財政の健全化、弾力化を図り、節度ある財政運営を推進してまいりたいと思っております。

当初予算におきましては、経常的経費について、人件費、扶助費、公債費などの義務的経費を、投資的経費については、継続費及び債務負担行為に基づくもの、年次計画に基づきほぼ継続的に実施しているもの、災害復旧事業等緊急かつ、時期的に当初から計上する必要があるものを主に予算化したしております。

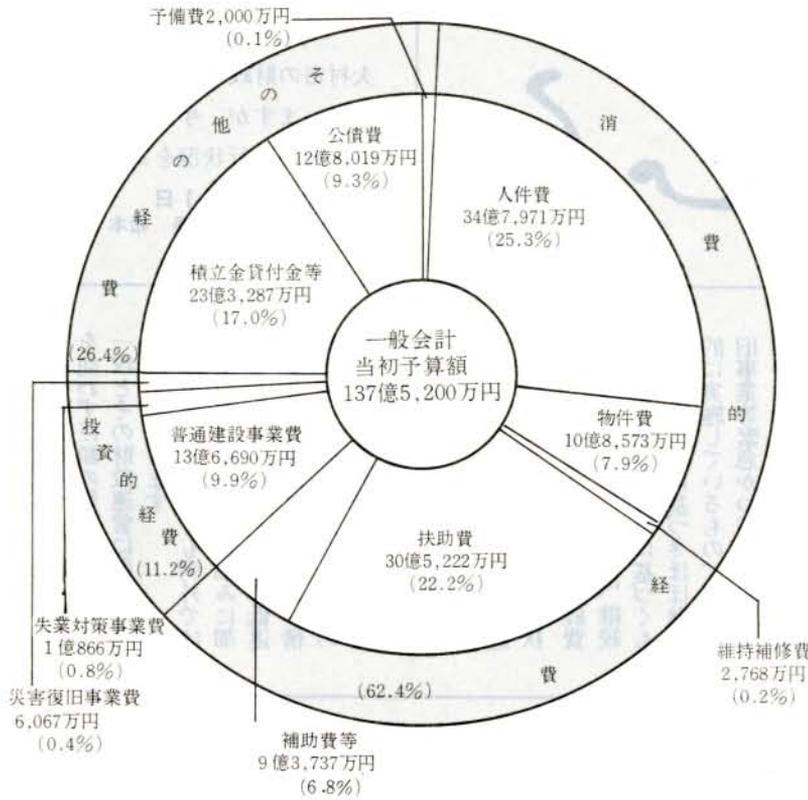
今後は本市が当面する課題、選挙で掲げた公約実現にむけて総市民参加の市政運営を積極的に取りこんでいきたいと考えております。

昭和62年度一般会計当初予算



昭和62年度一般会計当初予算 性質別分析表

昭和62年度一般会計当初予算歳出の部を性質的に分析しますと左図のようになります。



昭和62年度一般会計・特別会計及び企業会計当初予算比較

会計名	昭和62年度予算	昭和61年度予算	増減
一般会計	137億5,200万円	146億6,400万円	△ 9億1,200万円
簡易水道事業会計	4億4,505万円	2億6,132万円	1億8,373万円
国民健康保険事業会計	38億7,094万円	37億4,130万円	1億2,964万円
老人保健事業会計	31億6,779万円	31億4,788万円	1,991万円
公共下水道事業会計	26億8,858万円	25億 359万円	1億8,499万円
水道事業会計	10億4,723万円	11億4,574万円	△ 9,851万円
病院事業会計	32億6,820万円	32億2,383万円	4,437万円
モーターボート競走事業会計	252億8,807万円	238億 476万円	14億8,331万円
工業用水道事業会計	2億 170万円	5億3,830万円	△ 3億3,660万円

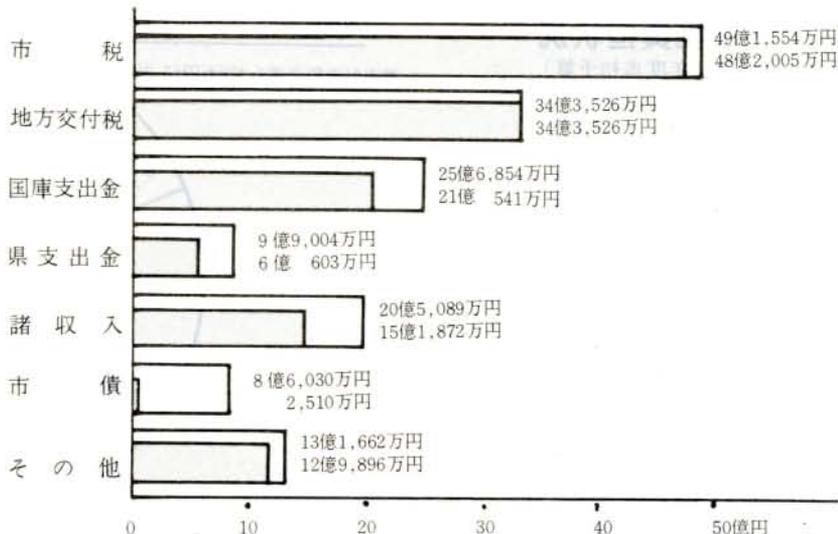
一時借入金調べ

昭和62年3月31日現在

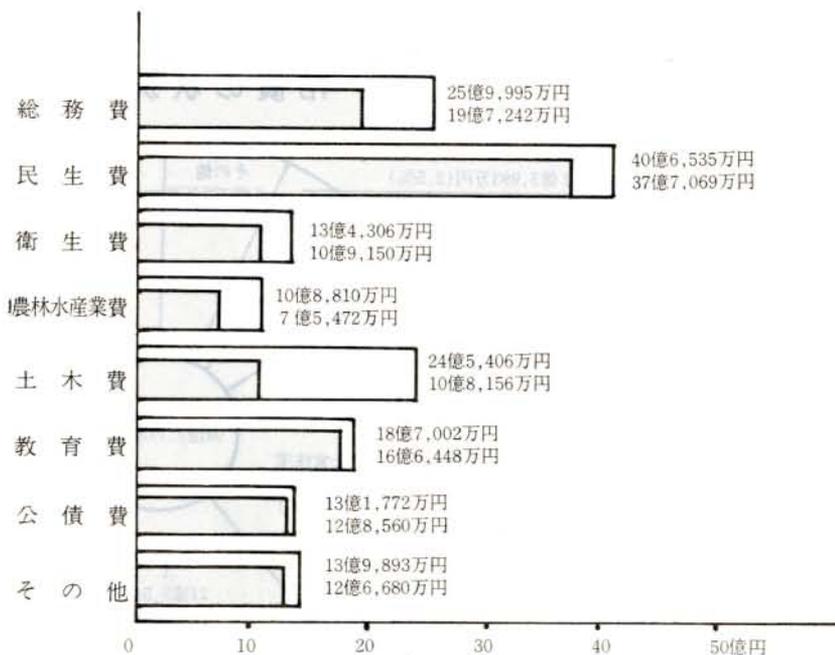
借入年月日	借入額	借入先	利率(年利)	償還年月日
62. 3. 23	3億円	大村市モーターボート競走事業	0	62. 5. 26

昭和61年度一般会計予算と執行状況(昭和62年3月31日現在) (上段：予算額) (下段：執行額)

歳 入



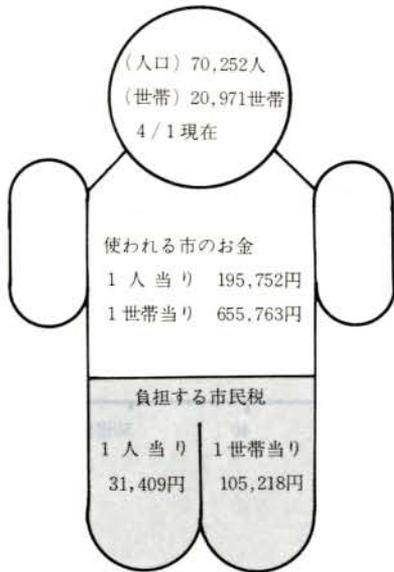
歳 出



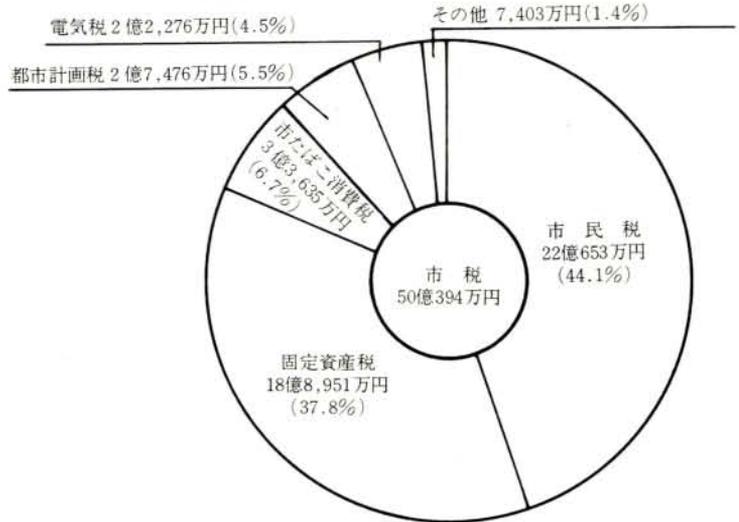
昭和61年度特別会計予算執行状況 (昭和62年3月31日現在)

会 計 名	予 算 額	収 入 済 額	執 行 率 %	支 出 済 額	執 行 率 %
簡易水道事業	2億8,320万円	4,120万円	14.5	1億6,923万円	59.8
国民健康保険事業	38億2,789万円	26億4,308万円	69.0	31億7,621万円	83.0
老人保健事業	31億6,245万円	26億8,177万円	84.8	29億5,774万円	93.5
公共下水道事業	25億7,454万円	6億4,387万円	25.0	20億109万円	77.7

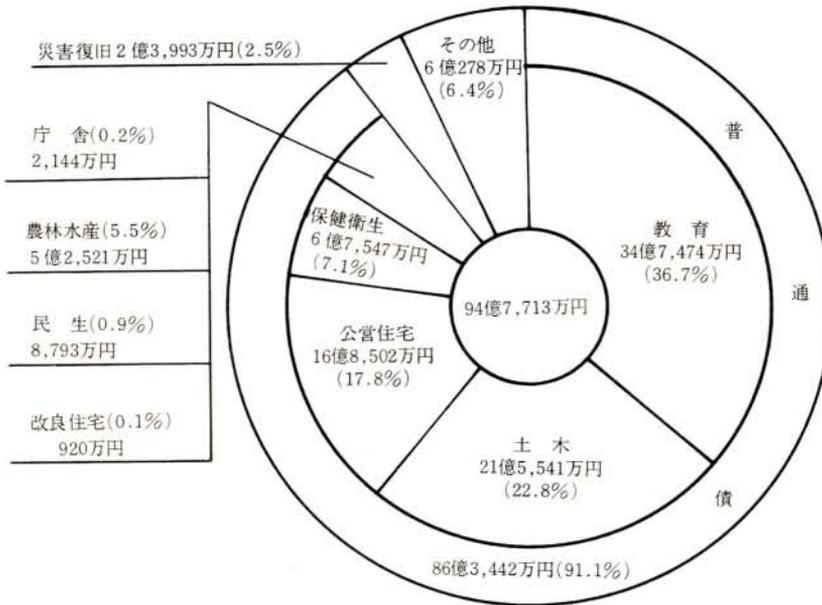
市民税負担状況 (昭和62年度当初予算)



市税の内訳 (昭和62年度当初予算)



市債の状況 (昭和61年度末現在高)



市有財産総括表 (昭和62年3月31日現在)

種別	数量	価格	種別	数量	価格
施設敷地	1,855,689㎡	100億25万円	出資金	25件	15億3,032万円
建物	244,763㎡	186億971万円	財産権	2,414㎡	4万円
工作物	138件	11億7,627万円	車輛	122台	2,622万円
山林・その他	6,126,037㎡	35億3,136万円			
基金・積立金	9件	23億978万円	合計		371億8,395万円

業務状況等説明書

大村市告示第32号

地方公営企業法第40条の2第1項並びに大村市財政事情説明書の作成および公表に関する条例第2条および第3条の定めるところにより昭和61年度後期分（昭和61年10月1日～62年3月31日）の市立病院事業、市モーターボート競走事業、市水道事業、工業用水道事業の動向および財政事情を次のとおり公表します。



(1) 業務の概要

今日の激化する社会的環境とともに、医学・医療技術の進展による疾病構造の多様化に対応するため、自動血球計数装置外20機種を起債により購入するなど、より良い医療サービスを提供に努めました。又、人工透析患者の増加に対応するため、透析室の改築を行いました。

(2) 経理の状況

昭和61年度の経理の状況は別表2のとおりですが、その概要は次のとおりです。

収益的収入 32億 609万円
 収益的支出 31億 6,820万円
 差引 3,789万円

資本的収入 9,723万円
 資本的支出 1億1,117万円
 差引 △1,394万円

(3) 企業債及び一時借入金並びに長期借入金現在高

企業債及び一時借入金並びに長期借入金の状況は、別表3・4・5のとおりです。又、支払利息については、次のとおりです。

企業債利息 1億4,531万円
 長期借入金利息 1,100万円
 一時借入金利息 1,880万円

別表1 入院・外来患者数調べ (人)

区分 月別	入院患者延人員	外来患者延人員
10月	7,733	10,266
11月	7,677	8,683
12月	8,038	10,111
1月	7,895	10,074
2月	7,560	9,858
3月	8,247	10,527
計	47,150	59,519
一日平均	259.1	413.3
前年度比	100.4	100.2

別表2 経理の状況

区	分	予算額	予算執行額	予算執行率%
収益的収入	第1款 病院事業収益	31億2,442万円	32億 609万円	102.6
	第1項 医業収益	29億4,468万円	30億3,241万円	103.0
	第2項 医業外収益	1億7,374万円	1億7,059万円	98.2
	第3項 特別利益	600万円	309万円	51.5
収益的支出	第1款 病院事業費用	32億4,307万円	31億6,820万円	97.7
	第1項 医業費用	30億4,938万円	29億8,503万円	97.9
	第2項 医業外費用	1億8,769万円	1億7,511万円	93.3
	第3項 特別損失	600万円	806万円	134.3
資本的収入	第1款 資本的収入	9,723万円	9,723万円	100.0
	第1項 企業債	4,200万円	4,200万円	100.0
	第2項 他会計負担金	5,523万円	5,523万円	100.0
	第3項 固定資産売却代金	0万円	0万円	0.0
資本的支出	第1款 資本的支出	1億1,117万円	1億1,117万円	100.0
	第1項 建設改良費	4,200万円	4,200万円	100.0
	第2項 企業債償還金	6,917万円	6,917万円	100.0

別表3 企業債の状況

区 分	発行額	償還額	未償還残高	備 考
建設改良費	2,900万円	1,786万円	1,114万円	大 蔵 省
改築事業	23億280万円	1億4,956万円	21億5,324万円	大 蔵 省
医療器械整備	1億6,470万円	3,700万円	1億2,770万円	大 蔵 省
計	24億9,650万円	2億442万円	22億9,208万円	

別表4 一時借入金明細書

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	本年度末残高	備 考
			借入先 親和銀行 2億8,000万円 十八銀行 1億円
4億5,000万円	5億円	3億8,000万円	

別表5 長期借入金明細書

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	本年度末残高	備 考
			借入先 大村市モーターボート競走事業
5億5,000万円	5億5,000万円	5億5,000万円	

企業債の状況

	発行額	償還額	未償還額	残 高
大 蔵 省	9,960万円	0	9,960万円	9,960万円
公 営 企 業 金 融 公 庫	1億6,710万円	0	1億6,710万円	1億6,710万円
計	2億6,670万円	0	2億6,670万円	2億6,670万円

(1) 業務の概要
昭和64年度には、県工業試験場の業務開始が計画されており、雄ヶ原工業団地の開発に伴い、健全な工業の発展による市全体の活性化を図るために、工業用水を確保することを目的としています。

工業用水道

経理の状況

昭和62年3月31日現在

区 分	予算額	予算執行額	予算執行率(%)	
資本的収入	第1款 資本的収入	5億3,830万円	4億9,065万円	91.1
	第1項 企業債	3億1,200万円	2億6,670万円	85.5
	第2項 補助金	2億1,220万円	2億2,120万円	104.2
資本的支出	第3項 他会計補助金	1,410万円	275万円	19.6
	第1款 資本的支出	5億3,830万円	4億9,038万円	91.1
第1項 建設改良費	5億3,830万円	4億9,038万円	91.1	

一時借入金明細書

前年末残高	本年における借入残高最高額	昭和62年3月31日末残高	備 考
0	3億6,900万円	7,000万円	借入先 大村市モーターボート競走事業

水 道

(1) 業務の概要

昭和61年度は3ヵ年継続事業で企業債を財源として、葛城貯水池と池田貯水池の拡張工事を始めとする第8回拡張工事が全て完成し一日最大34,000m³の取水が可能となりました。又、総事業費45億円の事業認可を得て、長崎県、長崎市及び大村市の共同開発として、萱瀬ダ

(2) 経理の状況

昭和61年度の経理の概要は次のとおりで、執行状況は別表1のとおりです。

収益的収入 10億5,499万円
収益的支出 10億9,855万円
差引 △4,356万円
資本的収入 1億8,029万円
資本的支出 3億8,806万円
差引 △1億9,877万円
上記の資本的収入の不足額1億9,877万円は、減債積立金及び損益勘定留保資金で補てんしてあります。

(3) 企業の概要

昭和61年度中に支払った企業債の元利償還金は次のとおりで、企業債借入状況は別表3のとおりです。
企業債元金償還金 3,892万円
企業債利息 2億6,539万円
合計 3億431万円

△再開発工事を始めとする第9回拡張事業に着手しました。一方、一般事業におきましては、市内配水管台帳図の作成と70kmの漏水調査及び下水道工事等に伴う配水管の移設と共に修繕工事を実施して漏水防止に努めました。

別表1 経理の状況

昭和62年3月31日現在

	区 分	予 算 額				予算執行額	予算執行率 (%)
		当初予算額	補正予算額	流用増減額	合 計		
収益的 収入	第1款 水道事業収益	11億4,574万円	△ 9,199万円		10億5,375万円	10億5,499万円	100.1
	第1項 営業収益	11億4,303万円	△ 9,199万円		10億5,104万円	10億4,981万円	99.9
	第2項 営業外収益	270万円			270万円	516万円	191.1
	第3項 特別利益	1万円			1万円	2万円	200.0
収益的 支出	第1款 水道事業費用	11億7,650万円	△ 5,887万円		11億1,763万円	10億9,855万円	98.3
	第1項 営業費用	9億 128万円	△ 5,371万円		8億4,757万円	8億3,257万円	98.2
	第2項 営業外費用	2億7,361万円	△ 516万円		2億6,845万円	2億6,539万円	98.9
	第3項 特別損失	61万円			61万円	59万円	96.7
	第4項 予備費	100万円			100万円		
資本 的 収 入	第1款 資本的収入	1億7,127万円	1,800万円		1億8,927万円	1億8,929万円	100.0
	第1項 企業債	1億5,750万円	1,020万円		1億6,770万円	1億6,770万円	100.0
	第2項 他会計負担金	126万円			126万円	125万円	99.2
	第3項 出資	1,250万円	180万円		1,430万円	1,430万円	100.0
	第4項 他会計補助金		600万円		600万円	600万円	100.0
	第5項 補助金						
	第6項 工事負担金						
	第7項 固定資産売却代金	1万円			1万円	4万円	400.0
資本 的 支 出	第1款 資本的支出	4億 83万円	1,800万円		4億1,883万円	3億8,806万円	92.7
	第1項 建設改良費	3億6,091万円	1,800万円		3億7,891万円	3億4,914万円	92.1
	第2項 企業債償還金	3,892万円			3,892万円	3,892万円	100.0
	第3項 予備費	100万円			100万円		

別表2 業務の状況

事 項	昭和61年度(A)	昭和60年度(B)	比 較	
			増減(A)-(B)	比率(A)/(B)
1. 年度末給水人口	64,035人	63,273人	762人	101.2%
2. 年度末給水戸数	20,749戸	20,307戸	442戸	102.2%
3. 年間総配水量	7,276,362m ³	7,240,969m ³	35,393m ³	100.5%
4. 一日最大配水量	26,009m ³	26,249m ³	△ 240m ³	99.1%
5. 一日平均配水量	19,935m ³	19,838m ³	97m ³	100.5%
6. 一人一日平均配水量	311ℓ	314ℓ	△ 3ℓ	99.0%
7. 年間有収水量	5,909,134m ³	5,860,116m ³	49,018m ³	100.8%
8. 一日平均有収水量	16,189m ³	16,055m ³	134m ³	100.8%
9. 一人一日平均有収水量	253ℓ	254ℓ	△ 1ℓ	99.6%
10. 有収率 $\frac{(6)}{(3)} \times 100$	81.2%	80.9%	0.3%	
11. 給水普及率 $\frac{(3)}{(行政人口)} \times 100$	91.2%	91.2%	0%	

別表3 企業債の状況 (借入先)

借入先	60年度未償還元金	61年度償還額	61年度借入額	61年度未償還元金
大 蔵 省	20億7,314万円	2,133万円	1億4,470万円	21億9,651万円
公 営 企 業 金 融 公 庫	16億4,929万円	1,759万円	2,300万円	16億5,470万円
計	37億2,243万円	3,892万円	1億6,770万円	38億5,121万円



(1) 業務の概要

昭和61年度は、ファン層の拡大をはかるため、近隣都市への街頭キャンペーン、シーズンに合わせた多種多様なイベント行事、他場特別発売、サマータイムレース等を実施した。売上額は1日平均1億4,327万円、前年度に比べ1・6%増加しているが入場者は1日平均3,715人で1・4%減少となっています。今後も更に催事等積極的に行い、ファン層の拡大に努めたいと考えております。

昭和61年度後半の回別売上げは別表(1)のとおりです。

(2) 経理の状況

経理の状況は別表(2)のとおりで、その概要は次のとおりです。なお一般会計へは9億円を繰り出しています。収益的収入は267億1,400万円、収益的支出は252億2,032万円、差引14億9,368万円、資本的収入0円、資本的支出10億1,994万円、差引△10億1,994万円

別表(1) 売 上 げ 調 べ

月 度 別	売 上 高	月 度 別	売 上 高	月 度 別	売 上 高
7回(10月度)	23億566万円	9回(12月度)	21億6,695万円	11回(2月度)	20億9,211万円
8回(11月度)	17億5,187万円	10回(1月度)	23億7,237万円	12回(3月度)	21億5,432万円

別表(2) 経 理 の 状 況

昭和62年3月31日現在 (単位万円)

区 分	予 算 額						予 算 執 行 額	予 算 執 行 率 %	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 充 当 額	費 用 流 用 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合 計			
収益的収入	第1款 モーターボート競走事業収益	2,380,475	181,961	0	0	112,938	2,675,374	2,671,400	99.8
	第1項 営業収益	2,350,181	181,961	0	0	112,938	2,645,080	2,639,278	99.7
	第2項 営業外収益	30,294	0	0	0	0	30,294	32,122	106.0
	第3項 特別利益		0	0	0	0		0	0
収益的支出	第1款 モーターボート競走事業費用	2,319,384	15,000	0	0	86,237	2,555,622	2,522,032	98.6
	第1項 営業費用	2,299,384	150,001	20,000	0	86,237	2,555,622	2,522,032	98.6
	第2項 営業外費用		0	0	0	0		0	0
	第3項 特別損失		0	0	0	0		0	0
第4項 予備費	20,000	0	△20,000	0	0	0	0	0	
資本的収入	第1款 資本的収入		0	0	0	0		0	0
	第1項 固定資産売却代金		0	0	0	0		0	0
資本的支出	第1款 資本的支出	75,383	36,700	0	0	0	112,083	101,994	90.9
	第1項 建設改良費	5,383	0	0	0	0	5,383	5,294	98.3
	第2項 投資		6,700	0	0	0	6,700	6,700	100
	第3項 貸付金	60,000	30,000	0	0	0	90,000	90,000	100
第4項 予備費	10,000	0	0	0	0	10,000	0	0	